

仕様書

- 1 件名
UPS等の更新作業
- 2 概要
警察大学校内の本館及び国際棟に設置されたUPS等について、機器の老朽化に伴う更新作業を実施するもの
- 3 作業期限
令和7年2月28日(金)まで
- 4 作業場所
東京都府中市朝日町3-12-1 警察大学校(本館及び国際棟)
- 5 作業内容
 - (1) UPSの更新(本館)
機械室内において、既存のUPS及び電源ケーブル等を撤去すること。その後、別途指定する位置に新たなUPSを設置すること。UPSは、転倒する可能性がある場合は転倒防止措置を講じること。また、必要な電源ケーブルを敷設し、既存の19インチラック内の空きの電源端子へ接続すること。
UPSの設置場所及びケーブル敷設ルートについては、別添1「機械室平面図」を参照すること。
 - (2) 19インチラック用ファンの更新及びスイッチングハブの撤去(本館及び国際棟)
機械室内及び各E P S内の19インチラックに装備されている冷却用のファンを撤去し、新たにファンを設置すること。また、指定するスイッチングハブを撤去すること。
 - (3) 機器等の配置の詳細については、担当職員と調整すること。
 - (4) 撤去品の一覧は、別添2「撤去品一覧表」のとおりであり、撤去した機器等については、警察大学校本館1階の倉庫に搬入すること。
 - (5) その他、作業に必要な資料等については、契約締結後、警察大学校から貸与を受けることができる。
 - (6) 本仕様書において更新する物品は、表「物品一覧表」のとおりとする。
なお、納品物の設置、配線及び撤去等において必要となる資機材についても、全て請負者において準備することとし、使用材料は規格品を標準とすること。
 - (7) 運用停止を伴う作業については、土日休日等の指定する日時に実施することとし、工事の日程については担当職員と調整すること。
 - (8) 契約締結後速やかに次の項目を含む資料を作成し、担当職員へ提出すること。
 - ア 日程案
 - イ 作業員名簿、緊急連絡先、車両情報
 - ウ 資機材等一覧表
 - エ その他必要な事項
 - (9) 更新前後の機器の状態、敷設前後のケーブルの状態及び撤去の状況について写真撮影を行い、作業完了時に次の資料とともに2部、A4サイズのファイルにて提出すること。
 - ア 主要機器一覧表
 - イ 取扱説明書
 - ウ 試験成績表

6 留意事項

- (1) この仕様書は、作業の実施方法の大要を示すものであるため、作業の性質上当然実施しなければならないもの、軽微な部分で記載のない事項についても、自然付帯作業、及び警察大学校の担当職員が指示した事項は、契約の範囲内で実施すること。
- (2) 作業の実施に当たっては、法令、条例及び規則、担当係の指示並びに庁舎管理上の定められた注意事項を遵守し、施設、人員及び備品等に対し損害を与えないように必要な措置を行うこと。また、良好な環境衛生の維持に努め、火災予防、危険防止等安全管理に万全を期すこと。
- (3) 損害を与えたとき又は損害を与える恐れのあるときは、直ちに担当職員の指示を受けるとともに、損害を与えたときは契約時の現状に復旧させること。
なお、緊急やむを得ないときは、直ちに必要な措置を行い事後遅滞なく担当職員に報告すること。
- (4) 作業員は、警察大学校内においては服装・名札・腕章等の着用により、請負者の作業員であることを明らかにして認識できるようにすること。
- (5) 作業に際し現場に出入りする作業員は、指定された場所（地域）以外に立ち入らないこと。また、喫煙をする場所は指定された場所で行うこと。
- (6) 請負者は仕様書等について、内容に相違又は疑義のあるときは、担当職員と協議すること。

7 その他

- (1) 本館及び国際棟の一部の階を除き、各階においてエレベーターの利用が可能であるが、UPSの設置階については階段を使用する必要がある。
- (2) 請負者は、作業の完了に際して請負者の機器、余剰資材及び仮設物を片付け、作業に係わる部分を整然とした状態にするものとする。

8 検査

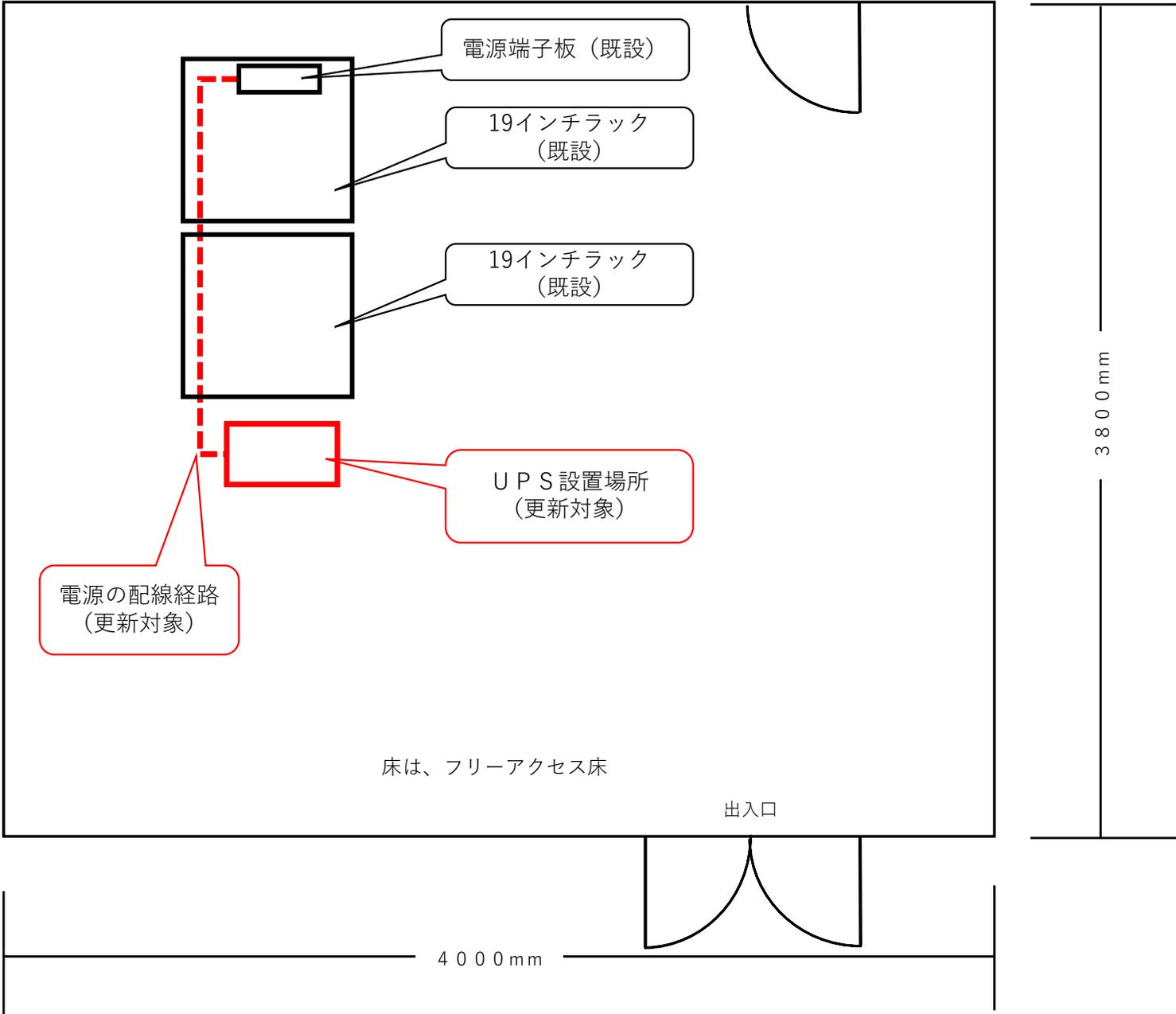
- (1) 作業終了後、速やかに担当職員に作業完了の報告を行い、警察大学校検査官による検査を受けること。
- (2) 検査中に仕様書の規定に関して解釈上の疑義が生じた場合は、警察大学校検査官と協議を行うこと。
- (3) 検査職員は、修補の必要があると認めた場合には、請負者に対して、期限を定めて修補の指示を行うことができるものとする。

表「物品一覧表」

項目	構成・機能・性能等		数量
UPS	構成	<ul style="list-style-type: none"> ・本体にバッテリー（鉛蓄電池）を内蔵していること。また、バッテリーの交換が出来ること。 ・電源ケーブルを添付すること。 	1個
	機能・性能	<ul style="list-style-type: none"> ・電子機器用無停電電源装置であり、商用電源が停電した際に一定時間、電源を供給できるものであること。 ・最大出力容量は、3000VA以上であること。 	
	大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・本体部は、高さ500mm×幅300mm×奥行700mm以下であること。 	
	重量	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーを含め65kg以下であること。 	
19インチラック用ファン	構成	<ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック用の冷却ファンであること。 ・ファンは、2個で1セットの構成をとることが出来ること。 ・電源用のプラグコード、フィンガーガード及び取付けネジ等を添付すること。 	28セット (56個)
	機能・性能	<ul style="list-style-type: none"> ・期待寿命は、24,000時間（60℃）以上であること。 ・商用AC100Vで動作すること。 ・最大風量は、1.9(m³/min)(50Hz)以上であること。 	
	大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・SANYO DENKI製「San Ace MODEL109S085」のファンと交換して取り付けられる大きさであること。 	

別添1 機械室平面図

本館 機械室



別添2 撤去品一覧表

2024/11/29

内訳	19"ラック台数 (参考)	撤去するファン数	撤去するスイッチングハブ数
本館6階E P S	1	2	1
本館5階E P S	3	6	1
本館4階E P S	1	2	1
本館3階E P S	1	2	1
本館2階E P S	3	6	2
本館1階E P S	2	4	1
小計	11	22	7
機械室	2	4	-
国際棟3階E P S	1	2	1
合計	14	28	8

撤去品内訳 (ファン・スイッチングハブ)												
EPS1(A)	撤去数		EPS2(B)	撤去数		EPS3(C)	撤去数		EPS4(D)	撤去数		
本館北-西	FAN	SW	本館北-東	FAN	SW	本館南-東	FAN	SW	本館南-西	FAN	SW	
-	-	-	-	-	-	19"ラック	2	1	-	-	-	
19"ラック	2	-	19"ラック	2	-	-	-	-	19"ラック	2	1	
-	-	-	-	-	-	19"ラック	2	1	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	19"ラック	2	1	
19"ラック	2	-	19"ラック	2	1	19"ラック	2	1	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	19"ラック	2	1	19"ラック	2	-	
	4	0		4	1		8	4		6	2	